

■ 未来を担う人材の育成
スタートアップに挑戦する環境づくりに取り組むなど本道の未来を担う人材を育成します。
 (政策展開の方向性)
 スタートアップなど未来に果敢に挑戦する若者を支援します。また、ほっかいどう未来チャレンジ基金などを通じ、海外留学や企業インターンシップなどの挑戦への支援を充実します。時代の変化に対応する専門人材の育成やリスクリングを推進するとともに、地域の特色を生かした職業訓練などに取り組みます。

区分	主な取組	備考 (施策Code)
本道活性化のための科学技術の振興	<ul style="list-style-type: none"> ○産学官連携による研究開発から事業化までの一貫したシステムの構築等について北大をはじめ全道の主要地域で推進、(独)中小機構が北大キャンパス内に設置したインキュベーション施設を活用し、大学発ベンチャー企業等の創業や育成を支援 ○科学技術を担う人材の確保・育成に向け、科学体験イベント「サイエンスパーク」を開催(R4.7~8、参加者数1,300人、約30,000アクセス)し、子どもが科学技術に触れ、関心を高めてもらう機会を創出 	0204
グローバル人材等の育成	<ul style="list-style-type: none"> ○「ほっかいどう未来チャレンジ基金」を活用し、若者の海外留学や、スポーツ指導者、芸術家、職人等を目指して海外での資質向上に取り組む挑戦を支援 ○グローバル人材の育成に向け、今年度助成対象者の募集・審査を実施し、海外で学び北海道に貢献しようとする8名の若者を選抜【R3:2名、R4:5名、R5:8名】 ○企業等へ個別訪問や商品の販売など連動した取り組みを行うとともに、留学を予定する基金生の壮行会(R5.7)を実施することにより、本事業に必要な財源の確保や北海道の若者の人材育成を支援する企業・団体等の輪を拡充 	0212
道産食品の高付加価値化と販路拡大	<ul style="list-style-type: none"> ○地域の食のキーパーソンになる人材を育成する「地域フード塾」実施【修了者数R2:39名、R3:40名、R4:37名】 ○機能的食品を開発、販売する人材を育成する「ヘルシーDo創造塾」をR4から新たに実施【修了者数R4:15名】 ○地域のワイン造りのキーパーソンになる人材を育成する「ワインアカデミー」を実施【修了者数R2:24名、R3:28名、R4:29名】 	0507
企業誘致の推進・集積の促進	<ul style="list-style-type: none"> ○本道の宇宙産業の成長産業化に向け、宇宙産業における国内外の最新情報の把握と事業者への提供により、人との繋がり場の創出、人材確保の支援等を実施 ○スタートアップの創出・集積に向け、起業家育成・伴走支援・誘致・定着の促進などに取り組む 	0508
産業人材の育成	<ul style="list-style-type: none"> ○R4のMONOテック修了生(R5.3修了)は、就職希望者202人中、就職決定者195人、うち関連業界へ190人が就職 ○離職者等の再就職を促進するため、民間教育訓練機関等に職業訓練の実施を委託し、R4は1,234人(R5.6末)が再就職 ○R4の障害者職業能力開発校修了生(R5.3修了)は、就職希望者13人中、就職決定者12人が就職 ○民間教育訓練機関等を活用した障害者委託訓練を実施し、R4は、16コースで37人が受講、14人が就職 ○中小企業の在職者を対象に必要な知識・技能の付与等を行う職業訓練を実施し、R4は、35コースで368人が受講 ○技能労働者の技能習得意欲の増進と技能水準及び社会的・経済的地位の向上を図るため、技能検定試験を実施し、学科79職種3,664人、実技80職種4,307人が受検 ○若年者の職業観・勤労観の早期形成を図るため、専修学校を活用し中学生を対象とした職業体験の取組を支援 	0518

※主な取組については、令和5年度基本評価・事務事業評価調書(「○~」)、道ホームページ(「◇~」)より引用・作成